第50回記念 旭川荘障害医療福祉セミナー 講師 プロフィール

記念講演1

「インクルージョン（包み込む）社会を目指して」

NPO 法人勇気の翼インクルージョン 理事長
公益財団法人 スペシャルオリンピックス日本 名誉会長　細川　佳代子 氏

上智大学英文科卒業後、71 年に細川護熙氏と結婚、政治活動を支える一方でボランティア活動に取り組む。1994 年「スペシャルオリンピックス日本」を設立。知的障がいのある人の自立と社会参加を日常的なスポーツを通して実現する活動を行う。その理念を広げるため啓発活動を行いながら、2005 年にユニバーサルスポーツである「日本フロアホッケー連盟」を設立。2007 年には、障がいの有無などに関わらず、すべての人たちがその人らしく活き活きと命を輝かせていきることができる“インクルージョン（包み込む共生社会）の実現”を目指し「勇気の翼インクルージョン 2015」を設立。現在、その NPO 法人の理事長として精力的に活動している。この他に、途上国の子どもたちにワクチンをおくる「認定 NPO 法人世界の子どもにワクチンを日本委員会」理事長。また、知的障がいのある青年たちを追ったドキュメンタリー映画『able』『Host Town』『Believe』『幸せの太鼓を響かせて～ INCLUSION(インクルージョン)～』『天心の譜』を制作・総指揮。
著書　「花も花なれ、人も人なれ　～ボランティアの私～」角川書店

記念講演2

「障害者スポーツからユニバーサルスポーツへ ～太陽の家と卓球バレー～ 」

社会福祉法人 太陽の家　堀 川　裕 二 氏

1957年3月31日生まれ。弘前大学教育学部保健体育科を卒業後、社会福祉法人太陽の家に入職。以後、施設内でのスポーツ指導に始まり、地域での様々な障害者スポーツの普及・強化に向けた取り組みに携わる。日本障がい者スポーツ指導者協議会運営委員、大分県障がい者体育協会理事、大分県障害者スポーツ指導者協議会会長等を歴任し、現在も日本卓球バレー連盟副会長、日本障がい者スポーツ学会理事、九州車椅子バスケットボール連盟事務局長等を務める。また、海外でも陸上競技やボッチャの国際大会やアジアでの車椅子バスケットボールの普及活動に関わり、最近では南米やアジアでの卓球バレーの普及活動を展開している。

講義 3

「個への的確な支援の取り組みを得よう －行動障害の改善を通して－」

近江ふるさと会　総括園長（元弘済学園園長）　飯田　雅子 氏

日本女子大学文学部卒業後、神奈川県にある弘済学園に勤務され、行動障害のある人たちの発達支援、生活支援、就労支援に取り組まれてこられました。
平成6年より16年まで同園園長、その後、悠々倶楽部園長を歴任され、平成20年より近江（おうみ）第二ふるさと園園長に就任、現在は近江ふるさと会総括園長を務められています。

講義 4

「高齢障害者への支援と意思決定支援について」

上智大学　教授　大塚　　晃 氏

上智大学大学院を卒業後、国立コロニーのぞみの園にて指導員を務められました。その後、平成9年より、厚生労働省児童家庭局家庭福祉課係長、平成12年からは社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課にて障害福祉専門官として、発達障害者支援法、障害者自立支援法の策定に尽力されました。平成20年より現職である、上智大学総合人間学部社会福祉学科教授に就任され、障害児者の地域生活を可能にするサービス・人材・相談支援・権利擁護などの支援システムについて研究されています。